

2016
年度コミュニティアワー報告会
—市民と共有したい、私たち学生の学び—

プログラム

発行責任者：谷川和昭・佐伯文昭 〒678-0255 兵庫県赤穂市新田 380-3 関西福祉大学

会期 2016.12.17 場所 関西福祉大学 A100 教室



9:00 受付開始

9:20-9:50 中村ゼミ
「障害者の地域での暮らし」

このゼミでは、障害者の地域での生活はどのようなものなのか、困難や欠けているものは何かを調べるためにケイパビリティリストを作成し、リストを基に身体・視覚障害者と交流を通して地域での生活について考えました。

10:00-10:30 谷川ゼミ
「100周年の民生委員を考える」

民生委員・児童委員活動は来年 100 周年を迎えるが、赤穂市の実態は知られていない。私たち谷川ゼミでは、赤穂市民生委員・児童委員協議会の協力を得て質問紙調査を実施して明らかにした。当日はその詳細を報告する。

10:40-11:10 藤原ゼミ
「Re:Age Free Design-Creative Ako-」

私たちは地域包括ケアシステムの協議体機能として期待される個別課題から地域課題の抽出を目標に取り組みました。赤穂市内5つのふれあい・いきいきサロンとの協創の取り組みのまとめと今後の課題について報告します。

11:20-11:50 岩間ゼミ
「いわまふみおと行くぶらり PSW への旅 in 坂越」

精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの課題について発表する。①差別・偏見、②社会資源の整備、③精神保健福祉士の活動についてそれぞれテーマを設定し、赤穂市の状況についてしらべその成果を報告する。

12:40-13:10 佐伯ゼミ
「赤穂 チルドレンファースト」

私たちは児童虐待・子育て支援・子どもの健全育成の3つの班に分かれて学習しました。そして、それぞれの班で関連事業を訪れ、子どもたちを取り巻く問題を知り、私たちがそこから学んだこと、感じたことを報告します。

13:20-13:50 八木ゼミ
「子どもの課題とその暮らしを巡って」

前期はいじめ被虐待といじめ・不登校、親子関係に焦点を合わせて子ども支援セミナーやSSWの親子交流行事を開催した。後期は小学生の過ごし方をアンケート調査やフィールドワークをした。八木ゼミの活動をご覧あれ！

14:00-14:30 高田ゼミ
「地域スポーツをどのように活性化するか」

赤穂市クラブスポーツ21の指導者の方や、赤穂市教育委員会の方と私たち学生がシンポジウムや討論会を開催し、赤穂市のスポーツクラブをどのような活性化するかについて話あった。その取り組みを提言として報告する。



皆様のお越しを心より歓迎いたします。

関西社大学コミュニティアワー委員会一同

私は副委員長の
岡田です私が委員長の
水野です